

2018
新学期スタート!

道民教 **春の学習会**

子どもも教師も笑顔かがやく学校に
～子どもに寄り添い学ぶ教師に～

4月28日(土) 《特別企画》10:00～12:00
13:20～17:00(受付 13:00～)

ちえいあ(札幌市生涯学習センター)
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
(地下鉄宮の沢駅直結)

◆特別企画◆ 10:00～12:00 (受付 9:45～)

「2018:いま若者たちは？」
10:20～12:00 ちえいあ 中研修室2

資料代

1,000円

※道民教・サークル
会員・事前申し込み
800円
※学生 500円

13:20～14:50 全体講演 “いま〈子ども理解〉をふまえるとは”



保健室から見える子ども・家庭・学校

～子どもの心と体をどう見て、どう受け止めるか～



講師 國保いずみ さん (日高管内中学校養護教諭・保健サークル日高「とねっこ」)

本間 康子 さん (札幌琴似工業高等学校(定時制)・保健サークル「ぼぷら」)

- 子どもの「育ちたい・学びたい」という願いを、学校は受け止めて、日々の実践に当たりたいものです。その願いを受け止める大切な場の一つとなるのが『保健室』でしょう。子どもの姿を、家庭、社会、そして今の学校教育といった生活全体の中でどう捉えて関わっているか、保健室からの視点でお話してもらいます。学校に1人という職種でありながら、世代が代わり若い人が急増する養護教諭。若い養護教諭の中には、保健室に来る子どもの見方・受けとめ方、担任をはじめとした学校の教師たちとのつながり方、協同の取り方などに戸惑いをもつ人も多くいます。教師もまた、子どもの様子をどう捉えたらいいのかなかか見えてこない時代です。お二人の養護教諭の先生の豊かな実践から学びましょう。

15:00～16:45 講座

講座名	内容	講師	備考
1 子どもの心とからだ	全体講演からの連続企画です。講演講師のお二人の他に小中高の教師を交えて今の子どもたちを語り合い、子どものみと関わりについて考え合ひましょう。	國保いずみ 本間 康子 コーディネーター 太田一徹	研修室1
2 子ども集団づくりをはじめよう	一見否定的にも見える子どもの行動をどう読み取り、実践の見通しをどうもつか。みんなで学び合ひましょう	里中広美 (全生研北海道支部)	研修室2
3 わらべ歌講座 ～入門編～	わらべうたは心を育てます。今回は、はじめて取り組む時に最適な教材を紹介しします。楽しんでください。	渡辺 健 (札幌市立清田小学校)	中研修室2
4 「憲法」で「対話と主体と深い学び」をつくる	憲法を教えるって、政治の難しい用語を扱う？と眉間にしわを寄せてないですか？それじゃあ、こどもたちに伝わらない。楽しくて、わくわくする授業をつくりましょう。	佐藤広也・平井敦子 (歴史教育者協議会)	研修室3

◆申し込み◆ (当日参加も可です。遠慮せずにどうぞ。)

主催者(道民教)へ、氏名・連絡先(メール or FAX or 住所)・勤務先名を連絡してください。事前申込み締め切りは、4月27日(木)です。

主催：北海道民間教育研究団体連絡協議会(道民教)
事務局 井上大樹(札幌学院大)
メール：hiroue1976@yahoo.co.jp
TEL011-386-8111(内線5003) 月・金12時～16時
FAX0123-21-8267
ウェブサイト：<http://douminkyu.okoshi-yasu.com/>
後援：札幌市教育委員会(申請中)

日程・内容

●午前中の◆特別企画◆のみ参加される方は 500円
●午後の《春の学習会》にも参加される方は、午後の学習会の資料代で◆特別企画◆にも参加できます。

2018 : いま若者たちは？

報告1 「狭まる大学進学を壁を超えてー

学習支援ボランティア「17歳の先生」を皮切りに

報告者：深堀麻菜香（NPO 法人 Kacotam、NPO 法人訪問と居場所 漂流教室、

公益財団法人子どもの貧困対策センターあすのぼ）

深堀麻菜香（ふかぼりまなか）から皆様へ

私の父は、中学3年生の時に音信不通になって以来、現在も行方は分かりません。それからは母と2人の妹と「生活保護」で命をつなぐ毎日。長女である私は生活のため、たくさんのお金を諦めてきました。自分より年下の子たちに二度と自分と同じ思いをしてほしくない、という思いから高校2年生の春、学習支援団体でのボランティア活動をスタート。それが「17歳の先生」というドキュメンタリー番組になり、2016年に全国で放送されました。

* 「17歳の先生～子どもの貧困を越えて～」(北海道文化放送制作：2016年日本民間放送連盟賞テレビ報道番組優秀賞 ほか受賞)

報告2 「親との葛藤と愛着障害性を越えてー〈子ども食堂〉実践と研究への道」

報告者：二本松一将（札幌学院大学人文学部人間科学科研究生）

二本松一将（にほんまつかずまさ）から皆様へ

「僕は、親から捨てられました。親から捨てられるほどの子どもって何か問題があるのでしょうか？例えば発達障害とか・・・」との問いをもち、二通論先生の研究室を訪ねてから3年以上が経過。「愛着障害性」という生きづらさを大切にしながら「子ども食堂」の実践と研究に邁進しています。

コーディネーター：二通論（札幌学院大学人文学部人間科学科教授）

-----切り取り線-----

道民教・春の学習会 2018 参加申し込み

2018年 月 日

氏名		勤務先 /所属	
住所(自宅) ◆連絡先	〒		◆TEL
		◆メールアドレス：	
参加日程	<input type="checkbox"/> 全日程〈午前・午後通し〉 <input type="checkbox"/> 午後全て〈講演・講座〉 <input type="checkbox"/> 全体講演のみ <input type="checkbox"/> 講座のみ <input type="checkbox"/> 午前・特別企画のみ		
参加希望 講座	★参加したい講座に○をつけてください（当日の変更は可能です） <input type="checkbox"/> 1. 子どもの心とからだ <input type="checkbox"/> 2. 子ども集団づくりをはじめよう <input type="checkbox"/> 3. わらべ歌 <input type="checkbox"/> 4. 「憲法」で「対話と主体と深い学び」をつくる		
参加種別	教員・保育士・父母・学生・一般 （当てはまるところを○で囲んでください）		

●申込先：道民教● Email：hiroue1976@yahoo.co.jp FAX：0123-21-8627